

評価手法の検討について

(2) アンケート

○アンケート一覧

- ・ 一般県民へのアンケート
(全 3)－(人 6)－(里 5)－(都 2)－(環 4)－(木 2)－(全 3)
P.8 P.10 P.11 P.12 P.14 P.15 P.16
- ・ 市町村関係者へのアンケート
(人 8)、(里 8)、(都 2-1)、(木 4)
P.17 P.18 P.22 P.23
- ・ 学校関係者へのアンケート
(木 3)
P.25
- ・ 森林所有者へのアンケート
(人 7)、(里 9)
P.26 P.27
- ・ 地域活動団体へのアンケート
(里 6)－(里 7)
P.28
- ・ 事業の参加者へのアンケート
(都 3)、(環 5)
P.29 P.31
- ・ 森林整備事業体へのアンケート
(人 10)－(技 2)－(技 4)、(技 5)
P.33 P.34 P.36
- ・ 机、椅子の製造、販売業者へのアンケート
(木 5)－(木 8)
P.38 P.39

あいち森と緑づくり事業についてのアンケート (一般県民対象)

はじめに（アンケートの実施にあたって）

愛知県では、将来に向けて健全な森と緑を引き継いでいくため、「あいち森と緑づくり税」※¹ を活用して、森林、里山林、都市の緑をバランスよく守り育てる取り組みとして「あいち森と緑づくり事業」※² を進めています。

現在、事業は平成21年度の開始から4年目を迎えています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、継続を検討する時期になっています。

つきましては、事業成果の評価や事業内容の見直しの参考にさせていただくために、アンケートを実施することになりました。

お忙しいところ、申し訳ありませんが、御協力をよろしくお願いします。

※¹あいち森と緑づくり税

：森と緑が持つ環境保全や災害防止などの様々な働きを高めるため、森と緑づくり事業の財源として、平成21年度から県民税均等割の額に一定額を上乗せして、御負担いただいているものです。

（個人年額500円増し、法人5%増し（年額1,000円～40,000円増し））

※²あいち森と緑づくり事業

：あいち森と緑づくり税を財源として、山間部における人工林の間伐や都市の緑化など、県内の森林、里山林、都市の緑をバランスよく守り育てる取り組みを行っている事業です。

<アンケートに出てくる言葉の解説>

人工林

：植林など人の手によって造られた森林で、県内の三河山間部では住宅などで広く使われているスギやヒノキなどの針葉樹が植えられています。

間伐

：木の成長に応じて、密植された森林の木を間引きして伐採する作業のことで、残した木の生長を促すとともに、森林の様々な働きを高める効果があります。

里山林

：かつて人々が暮らしの中で、薪（まき）や落ち葉などを燃料や肥料に利用することで維持管理されてきた森林で、県内ではコナラなどの広葉樹が生える雑木林となっています。

公益的機能

：水を蓄えたり、災害を防止したり、ヒートアイランド現象を緩和したりするなど、森と緑が持つ様々な働きのこと。

<問いに対する答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

I 森と緑の働きについて

本県には、三河山間部の森林（人工林）、名古屋市に代表される都市の緑、その中間にある里山林と、守り育て将来に引き継いでいかなければならない森と緑がたくさんあります。

問い1 森と緑は、災害の防止など様々な公益的機能により、私たちの暮らしを支えています。あなたは、このことについて知っていますか。

答え1 知っていた ・ 知らなかった

問い2 近年、木材価格の低迷により、所有者による人工林の手入れが不足したり、都市の緑は開発などにより減少していきたりして、森と緑の持つ様々な公益的機能がだんだん低下していきってしまうことが心配されています。あなたは、このことを知っていますか。

答え2 知っていた ・ 知らなかった

問い3 将来に向けて健全な森と緑を引き継いでいくことについて、必要だと思いますか。

答え3 必要と思う ・ 必要としない

II 「あいち森と緑づくり税」について

問い4 このアンケート調査の前に「あいち森と緑づくり税」のことを知っていましたか。

答え4 知っていた ・ 知らなかった

問い5 「あいち森と緑づくり税」を使った間伐や都市緑化などの取り組みをどのように思いますか。

答え5 必要と思う ・ 必要としない

次に、「あいち森と緑づくり事業」の個々の事業についてお尋ねします。（別紙）

Ⅲ人工林整備事業について

「人工林整備事業」：公益的機能を発揮させるため、手入れの遅れたスギ・ヒノキの人工林を間伐する事業。

問い 1 間伐は森林(人工林)の公益的機能を高めることを知っていましたか。

答え 1 知っていた ・ 知らなかった

問い 2 あいち森と緑づくり事業で愛知県内の手入れの遅れたスギ・ヒノキの人工林を間伐していることを知っていますか。

答え 2 知っている ・ 知らない

問い 3 あいち森と緑づくり事業での人工林の間伐を見たこと、聞いたことがありますか。

答え 3 見た、聞いたことがある ・ 見たことも聞いたこともない
間伐は行われているが、あいち森と緑づくり事業かどうかはわからない

問い 4 あいち森と緑づくり事業で今後も間伐を続けたほうが良いと思いますか。

答え 4 このまま続けたほうが良い ・ わからない
・ 続けなくて良い

(里5)

里山林－事業に対する県民等の理解、意識－県民の理解、意識

IV 里山林整備事業について

「里山林整備事業」：放置された里山林を対象に、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れた木・竹や不要な木・竹の抜き伐りなどの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設の設置を行う事業

問い1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていますか。

答え1 知っている ・ 知らなかった

問い2 あいち森と緑づくり事業で、里山林の整備をしていることを知っていますか。

答え2 知っている ・ 知らなかった

問い3 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、見たり聞いたりしたことがありますか。

答え3 見た、聞いたことがある ・ 見たことも聞いたこともない ・ 里山林の整備は行われているが、あいち森と緑づくり事業かどうかはわからない

問い4 あいち森と緑づくり事業で、今後も里山林の整備を続けた方が良いと思いますか。

答え4 このまま続けたほうが良い ・ 続けなくて良い ・ わからない

(都2)
都市緑化一事業に対する県民等の理解、意識

都市緑化推進事業について

「都市緑化推進事業」：あいち森と緑づくり税を使って、①都市における樹林地の保全・創出を図る取組、②民有地の緑化、③美しい並木道の再生、④県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへ支援する事業

問1 都市の緑はヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全、地震発生時の延焼防止などの防災機能の発揮に役立っていることを知っていましたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業を使って、都市の緑を増やす取組を行っていることを知っていましたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

問3 あなたの住まいの周辺（半径1～2km程度）の緑についてどのように感じますか。

1. 増えてきていると感じる
2. 減ってきていると感じる
3. 変わらない

問4 あなたの住まいの周辺（半径1～2km程度）でさらに緑を増やすとしたら、特にどのようなところが良いと思いますか。（回答は3つ以内）

1. 家の庭や生垣の緑 2. ビル（集合住宅、オフィスビル等）の屋上や壁面の緑
3. 商業施設（スーパー、店舗等）の駐車場の緑 4. 工場や事業所の緑
5. 街路樹など道路の緑 6. 公園の緑 7. 学校など公共施設の緑
8. 池や川など水辺の緑
9. その他（ ）

問5 今後、さらに都市の緑を増やしていくために、愛知県や市町村にどのような取組を望んでいますか。（回答は3つ以内）

1. 家の庭や生垣の緑化の助成
2. ビル（集合住宅、オフィスビル等）の屋上緑化や壁面緑化、駐車場緑化への助成
3. 街路樹や中央分離帯の緑化
4. 公園緑地の整備
5. 学校など公共施設の緑化 6. 既存の樹林地の買収
7. その他（ ）

問6 あなたが、今よりも都市の緑に関心や関わりをもてるようになるには、愛知県や市町村にどのような取組を望んでいますか。

1. 県民への苗木の配付
2. ガーデニングなどの緑化相談や緑化研修の充実
3. 緑化に関するイベントや緑化講演会、自然観察会の開催
4. 植樹祭の開催
5. 緑化に関する情報誌の発行
6. 緑化に関する情報のホームページ掲載
7. 緑と花のボランティア団体に対する表彰
8. その他 ()

(環4)

環境活動・学習事業に対する県民等の理解、意識

環境活動・学習事業について

「環境活動・学習事業」: 市町村やNPO、ボランティア団体等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習を公募し、事業実施に必要な経費（資材の購入、外部講師の謝金など）を交付金で支援する事業。

問い1 里地・里山などで間伐、下草刈り、植樹などを行う「環境保全活動」や、森林作業の体験教室や自然観察会といった「環境学習」を、あいち森と緑づくり事業で支援していることを知っていましたか。

答え1 知っていた ・ 知らなかった

問い2 これまでに「環境保全活動」や「環境学習」に参加したことがありますか。

答え2 参加したことがある ・ 参加したことがない

問い3 あなたの身の回りで「環境保全活動」や「環境学習」が実施された場合、参加したいと思えますか。

答え3 参加したい ・ 参加したくない

(木2)

木の香る学校づくりー事業に対する県民の理解、意識ー県民の理解、意識

V 木の香る学校づくり推進事業について

「木の香る学校づくり推進事業」：公立小中学校の子供たちに、地産地消のため愛知県産木材を利用した机・椅子を導入する事業。
愛知県産の木が使われれば、地域の森林が整備されることにつながります。

問い1 愛知県産の木材製品を使うことが、地域の森林整備につながることをご存じでしたか。

答え1 知っている ・ 知らない

問い2 木の香る学校づくり推進事業をご存じですか。

答え2 知っている ・ 知らない

問い3 あなたの周りの学校で愛知県産木材を使った木製机・椅子※が導入されていますか。

答え3 導入されているのを見た ・ 聞いたことがある ・ 知らない

※木製机・椅子とは、机・椅子の全てが木製だけではなく、一部分にでも愛知県産木材が使用されているもの

問い4 愛知県産木材を使った木製机・椅子の導入は、子供たちが森林整備の意義や木のあたたかさを知るきっかけとして有効だと思いますか。

答え4 きっかけとして有効だと思う ・ 有効と思わない ・ わからない

問い5 あいち森と緑づくり事業で今後も「木の香る学校づくり推進事業」を続けた方が良いと思いますか。

答え5 このまま続けた方が良い ・ 続けなくてよい ・ わからない

最後に、「あいち森と緑づくり事業」の今後についてお尋ねします。

VI 「あいち森と緑づくり事業」の今後について

問い1 県内には、手入れが必要で、様々な公益的機能の低下が心配される森と緑がまだ多く残されています。
愛知県は「あいち森と緑づくり税」を継続して、森と緑を守り育てる取り組みを続けたいと考えていますが、この取り組みの継続についてどのように思いますか。

答え1 賛成 ・ 反対

問い2 「あいち森と緑づくり税」を活用して、今後取り組みを検討したほうがよいと思われるものはありますか。(複数回答可)

答え2 ・ 木材利用を進める取り組み
 ・ 被災した森林を復旧する取り組み
 ・ } 他の例示検討中
 ・
 ・ その他()

問い3 「あいち森と緑づくり税」を今後も継続する場合、個人の方の負担はどの程度が適当だと思いますか。

答え3 現行の年額500円 ・ 金額を引き上げる () 円 ・ 金額を引き下げる () 円

問い4 「あいち森と緑づくり税」、「あいち森と緑づくり事業」についてご意見、ご感想などがありましたら自由に書いてください。

答え4

ご協力、ありがとうございました。

(人8)

人工林一事業に対する県民等の理解、意識－市町村担当者の理解、意識

人工林整備事業市町村職員用アンケート

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしくをお願いします。

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 あいち森と緑づくり人工林整備事業を実施した結果、あなたの市町村の山が良くなったと感じますか。

答え1 良くなったと感じる ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった

問い2 あいち森と緑づくり人工林整備事業の内容は、あなたの市町村の山にとって満足できる事業ですか。

答え2 満足 ・ 既存の事業と変わらない ・ 不満

問い3 あいち森と緑づくり人工林整備事業を今後も続けていったほうが良いと思いますか。

答え3 続けて欲しい ・ 内容を変えて続ける ・ やめたほうが良い

問い4 問い2で「不満」又は問い3で「内容を変えて続ける」と答えた方のみにお聞きします。

具体的にどのような内容を変えたらよくなると思いますか。

答え4

.....

.....

.....

.....

里山林整備事業 事業実施市町村用アンケート

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業の効果を検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますよう御協力よろしくお願いします。

「里山林整備事業」：放置された里山林を対象に、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れた木・竹や不要な木・竹の抜き伐りなどの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設の設置を行う事業

くあいち森と緑づくり事業の3種類の里山林整備事業のうち、貴市町村で実施した事業について御回答ください。問いにする答えのうち、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 次の里山林整備事業を実施した結果、貴市町村の森林が良くなったと感じますか。

- 答え1
- ①里山林再生整備事業（市町村交付金事業）について、
良くなった ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった
 - ②提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、
良くなった ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった
 - ③里山林再生整備事業（県営事業）について、
良くなった ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった

問い2 実施した里山林整備事業は、貴市町村の森林にとって満足できる内容でしたか。

- 答え2
- ①里山林再生整備事業（市町村交付金事業）について、
満足 ・ 不満（理由： ）
 - ②提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、
満足 ・ 不満（理由： ）
 - ③里山林再生整備事業（県営事業）について、
満足 ・ 不満（理由： ）

問い3 里山林整備事業の実施後、地域の方々の里山の利用が増えたり、関心が高まるなどの効果があったと思いますか。

- 答え3
- ①里山林再生整備事業（市町村交付金事業）について、
効果があった ・ 以前と変わらない
 - ②提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、
効果があった ・ 以前と変わらない
 - ③里山林再生整備事業（県営事業）について、
効果があった ・ 以前と変わらない

問い4 地域の方々から、里山林整備事業の実施に向けての相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。また、その理由は何ですか。

答え4-1 市町村の段階で不採択としたことが、
あった ・ なかった

答え4-2 (答え4-1で「あった」と答えた方に) その理由は何ですか。

理 由		有 無
対 象 森 林 で は な か っ た	地域森林計画対象民有林 ではなかった	
	都市近郊(都市計画区域)ではなかった	
	集落や公共施設等の周辺ではなかった	
	保安林 だった	
	人工林 だった	
	放置された森林 ではなかった	
	「森林と人との共生林」ではなかった	
	1事業地5ha以上 だった(提案型里山林整備事業の場合)	
	公有林 だった (里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)	
	公社造林地 だった (里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)	
協定が結ばなかった		
小面積だった		
予算規模が大きすぎた		
事業内容以外の要望だった		
他事業の案件だった		
そ の 他		

・該当する理由の「有無」の欄に「○」を付けてください(複数回答可)。
・他に理由があれば、「その他」欄に記入してください。

問い5 里山林整備事業を進めるにあたって、支障になっていることがありますか。

答え5 地域の里山林の状況が把握できない ・
地域からの要望の把握ができない ・
地域からの要望はあるが採択要件に合わない ・
事業の承諾が得られない ・
事業の担当部所が明確でない ・
委託・工事の設計ができない ・
他の業務で多忙である ・
事業の制度上に問題がある(理由：
その他(具体的に：

問い6 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていったほうが良いと思いますか。

答え6 続けたほうが良い ・
内容を変えて続ける(変える内容について具体的に：
続けなくて良い

御協力ありがとうございました

里山林整備事業 事業未実施市町村用アンケート

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業の効果を検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますよう御協力よろしくお願いします。

「里山林整備事業」：放置された里山林を対象に、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れた木・竹や不要な木・竹の抜き伐りなどの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設の設置を行う事業

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 貴市町村で、里山林整備事業を実施していない理由を教えてください。

答え1 事業があることを知らなかった ・
 地域の里山林の状況を把握していない ・
 地域の里山林の状況を把握しているが、事業実施の必要性がない ・
 地域からの要望がない ・
 地域からの要望はあるが採択要件に合わない ・
 事業の承諾が得られない ・
 事業の担当部所が明確でない ・
 委託・工事の設計ができない ・
 他の業務で多忙である ・
 事業の制度上に問題がある(理由：
 その他(具体的に：)

問い2 地域の方々等から、里山林整備事業実施に向けての相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。また、その理由は何ですか。

答え2-1 市町村の段階で不採択としたことが、
 あった ・ なかった

答え2-2 (答え2-1で「あった」と答えた方に) その理由は何ですか。

	理 由	有 無
対象 森林 では な か っ た	地域森林計画対象民有林ではなかった	
	都市近郊(都市計画区域)ではなかった	
	集落や公共施設等の周辺ではなかった	
	保安林だった	
	人工林だった	
	放置された森林ではなかった	
	「森林と人との共生林」ではなかった	
	1事業地5ha以上だった(提案型里山林整備事業の場合)	
	公有林だった (里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)	
	公社造林地だった (里山林再生整備事業、里山林健全化整備事業の場合)	
そ の 他	協定が結ばなかった	
	小面積だった	
	予算規模が大きすぎた	
	事業内容以外の要望だった	
	他事業の案件だった	

・該当する理由の「有無」の欄に「○」を付けてください(複数回答可)。
 ・他に理由があれば、「その他」欄に記入してください。

問い3 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていったほうが良いと思いますか。

答え3 続けたほうが良い ・
内容を変えて続ける(変える内容について具体的に：)
続けなくて良い

問い5 あいち森と緑づくり事業による里山林整備事業を、今後も続けていった場合、貴市町村では事業を実施しますか。

答え5 実施する ・
内容が変われば実施する(変える内容について具体的に：)
実施しない

御協力ありがとうございました

(都2-1)

都市緑化－事業に対する県民の理解、意識－市町村担当者の理解、意識

都市緑化推進事業市町村用アンケートについて

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業の効果を検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしく申し上げます。

- 問1 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を実施した結果、あなたの市町村の都市の緑が良くなったと感じますか。
1. 良くなったと感じる 2. 以前と変わらない 3. 悪くなった
- 問2 都市緑化推進事業の内、今後も続けていった方が良い事業はどの事業ですか。(複数回答可)
1. 身近な緑づくり事業 2. 緑の街並み推進事業 3. 美しい並木道再生事業
4. 県民参加緑づくり事業
- 問3 都市緑化推進事業を今後も続けていった場合、具体的にどのような内容を変えたら良くなると思いますか。(自由回答)



(木4)
木の香る学校づくり事業に対する県民の理解、意識－児童・生徒、その親、教師、教育関係者の理解、意識

あいち森と緑づくり（木の香る学校づくり事業）に関するアンケート
（市町村用）

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしくお願い致します。

「木の香る学校づくり推進事業」：公立小中学校の子供たちの机・椅子に愛知県産木材を利用した製品を導入する事業

<問いに対する答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 この事業をご存じですか。

答え1 知っている ・ 知らない

問い2 愛知県産木材に限らず、国産材を使った木製の机・椅子*の導入を行っていますか。

答え2 「木の香る学校づくり推進事業」により導入している（問い3へ）
独自に導入している（問い4へ）
実施していない（問い5へ）
導入を検討中（問い6へ）

*木製机・椅子とは、机・椅子の全てが木製だけではなく、脚がスチールだとしても、少なくとも机の天板、椅子の座面及び背面が国産木材で作られたもの

問い3 問い2で「木の香る学校づくり推進事業により導入している」と答えた方にお聞きします。

問い3-1 「木の香る学校づくり推進事業」を利用したきっかけはなんですか。

答え3-1 木製机・椅子を導入しようと考えていた ・ 県の勧め
・ 愛知県産木材が使用されているから

問い3-2 事業実施のための事務手続きはスムーズに行えましたか。

答え3-2 問題なく行えた ・ 煩雑だった ・ 分かりにくかった

問い3-3 木の香る学校づくり推進事業(事業及び導入した机・椅子)はあなたの市町村にとって満足できるものでしたか。「不満」と答えた方は理由もご記入ください。

答え3-3 (事業について) 満足 ・ 不満(理由)
(導入した机・椅子について) 満足 ・ 不満(理由)

問い3-4 事業を実施した学校の反応はいかがでしたか。不評だったと答えた方は理由もご記入ください。

答え3-4 好評だった ・ あまり反応は無い
・ 不評だった(理由:)

問い6へ

問い4 問い2で「独自に導入している」と答えた方にお聞きします。

問い4-1 木の香る学校づくり推進事業を利用しなかった理由は何ですか

答え4-1 事業開始前だった ・ 規格・仕様が合わなかった
・ その他（)

問い4-2 木製机・椅子を導入した学校の反応はいかがでしたか。

答え4-2 好評だった ・ あまり反応は無い ・ 不評だった

問い6へ

問い5 問い2で「実施していない」と答えた方にお聞きします。

問い5 木の香る学校づくり推進事業を実施していない理由は何ですか

答え5 規格・仕様が合わなかった ・ 欲しい製品がない
・ 木製の机・椅子を導入する気はない
・ その他（)

問い6へ

問い6

問い6 木の香る学校づくり推進事業を今後も続けたほうが良いと思いますか。

答え6 続けたほうが良い ・ 続けなくて良い

問い7 今後、木製机・椅子を導入する時は、事業を利用しようと思えますか。思わないと答えた方は、理由もご記入ください。

答え7 思う ・ 思わない（理由：)

事業内容が改善されれば導入したい

（ 具体案：)

問い8 感想やご意見などがありましたら自由に書いてください。

答え8

.....
.....
.....
.....

御協力ありがとうございました

(木3)

木の香る学校づくり－事業に対する県民の理解、意識－児童・生徒、その親、教師、教育関係者の理解、意識

あいち森と緑づくり（木の香る学校づくり事業）に関するアンケート
(導入校用)

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしくお願ひします。

<問いに対する答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 木製机・椅子を導入していかがでしたか。
 答え1 もっと導入したい ・ 導入したくない ・ 導入完了した(予定)

問い2 木製机・椅子の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について児童生徒に知ってもらおうきっかけとして有効でしたか。
 答え2 有効だった ・ 有効ではなかった

問い3 木製机・椅子を導入したことによる児童生徒たちの反応はいかがでしたか。
 答え3 好評だった ・ あまり反応はなかった ・ 不評だった

問い4 木製机を導入したことによる先生たちの反応はいかがでしたか。
 答え4 好評だった ・ あまり反応はなかった ・ 不評だった

問い5 木製机を導入したことによる保護者等の反応はいかがでしたか。
 答え5 好評だった ・ あまり反応はなかった ・ 不評だった

問い6 感想やご意見などがありましたら自由に書いてください。
 (これまでの机・椅子を使用していた時との比較や、導入後の児童生徒の様子、保護者等の意見など)

答え6

不明な点があれば後日お問い合わせするかもしれませんので、連絡先をご記入ください。

学 校 名 : _____
 ご担当者: _____
 電話番号: _____

御協力ありがとうございました

あいち森と緑づくり森林整備事業に関するアンケート(森林所有者用)

あいち森と緑づくり事業は、平成 21 年度の事業開始から 4 年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により 5 年の徴収期間として定められており、事業について 5 年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が住民の方々にとって良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしく申し上げます。

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い 1 人工林整備事業で行った間伐で、あなたの山が良くなったと思いますか。

答え 1 良くなった ・ 変わらない ・ 悪くなった

問い 2 本数率で 40%の強度間伐を実施して、どう思いましたか。

答え 2 もっと伐っても良かった ・ ちょうど良かった
 ・ これほど伐らないほうが良かった

問い 3 人工林整備事業で行った間伐は、あなたにとって満足できるものでしたか。

答え 3 満足だった ・ 不満だった

問い 4 人工林整備事業を今後も続けたほうが良いと思いますか。

答え 4 続けたほうが良い ・ 続けなくて良い

問い 5 人工林整備事業で行う間伐について、感想などがありましたら自由に書いてください。

答え 5
.....
.....
.....
.....
.....

(里9)
 里山林－事業に対する県民等の理解、意識－森林所有者の理解、意識

あいち森と緑づくり森林整備事業に関するアンケート(森林所有者用)

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業の効果を検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますよう御協力よろしくお願ひします。

「里山林整備事業」：放置された里山林を対象に、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れた木・竹や不要な木・竹の抜き伐りなどの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設の設置を行う事業

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていますか。

答え1 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っている ・ 里山林の整備の後に知った ・ 知らなかった

問い2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたの森林が良くなったと思いますか。

答え2 良くなった ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった

問い3 この里山林の整備は、あなたにとって満足できるものでしたか。

答え3 満足だった ・ 不満だった(理由:)

問い4 この里山林の整備を行ったことで、あなたはその森林に行く回数が増えましたか。

答え4 増えた ・ 以前と変わらない ・ 減った

問い5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、愛知県内の各地で今後も続けたほうが良いと思いますか。

答え5 続けたほうが良い ・ 続けなくて良い

問い6 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備について、感想・意見などがありましたら自由に書いてください。

答え6

御協力ありがとうございました

(里6、7)

里山林一事業に対する県民等の理解、意識－地域活動団体の理解、意識

里山林整備事業 地域活動団体用アンケート

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業の効果を検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますよう御協力よろしくお願いします。

「里山林整備事業」：放置された里山林を対象に、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れた木・竹や不要な木・竹の抜き伐りなどの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設の設置を行う事業

<問いにする答えのうち、あなたがたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 生物多様性などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていますか。

答え1 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っている ・
里山林の整備の後に知った ・ 知らなかった

問い2 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたがたが関わっている森林が良くなったと思いますか。

答え2 良くなった ・ 以前と変わらない ・ 悪くなった

問い3 この里山林の整備は、あなたがたにとって満足できるものでしたか。

答え3 満足だった ・ 不満だった

問い4 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、愛知県内の各地で今後も続けたほうが良いと思いますか。

答え4 続けたほうが良い ・ 続けなくて良い

問い5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備について、感想・意見などがありましたら自由に書いてください。

答え5

御協力ありがとうございました

(都3)

都市緑化―事業に対する県民等の理解、意識―緑化活動参加者などの理解、意識

「県民参加緑づくり事業 主催者及び参加者アンケート」

本日は、〇〇〇〇〇〇〇〇に参加していただきありがとうございました。

今後の都市の緑化に関する取り組みの参考としたいので、以下のアンケートにご協力をしていただきますようお願いいたします。

あてはまる番号を○で囲んでください

1. あなたは何歳ですか？

- ①10歳未満 ②10代 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70歳以上

2. あなたは男性ですか？女性ですか？

- ①男性 ②女性

3. 「あいち森と緑づくり税」を知っていましたか？

(このイベントの運営経費には「あいち森と緑づくり税」が充てられています)

- ①知っていた ②知らなかった ③聞いたことはあるがよく知らない

4. 「あいち森と緑づくり税」の個人の負担額は年間500円ですが、森や緑を守るために500円を負担することについて、どのように思われますか？

- ①もっと負担してもよい(2000円程度)
②もっと負担してもよい(1000円程度)
③500円がちょうどよい
④もっと少ない方がよい(300円程度)
⑤負担したくない
⑥わからない

5. このイベントに参加する前と参加した後では、森や緑に関する気持ちは変わりましたか？

- ①関心が高くなった ②前と変わらない ③関心が低くなった ④わからない

6. このイベント参加を契機に、これからも地域の緑化や緑を守る活動に参加してみようと思えますか？

- ①ぜひ参加したい ②できれば参加したい ③あまり参加したくない
④参加したくない ⑤わからない

*裏面につづく

7. このイベントに参加した感想をお聞かせ下さい。(新規)

[]

8. 主催者及び受託者に伺います。あいち森と緑づくり事業(都市緑化)についての改善点等
ありましたら教えてください。(新規)

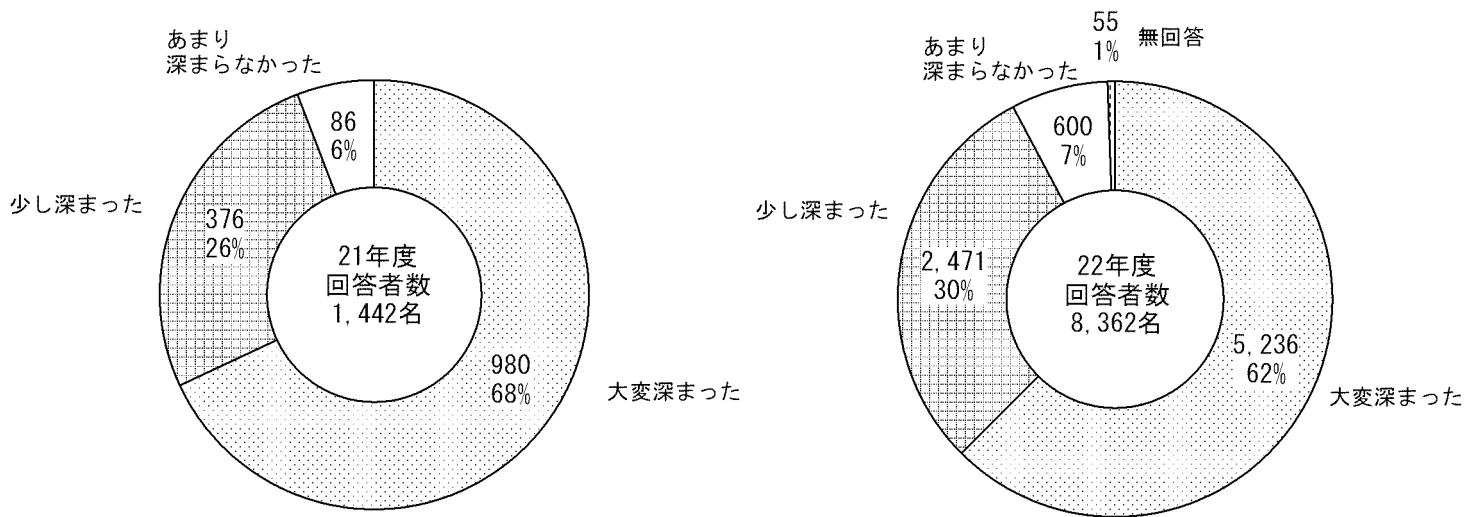
[]

9. これ以降は市町村独自のアンケートを設定可能。

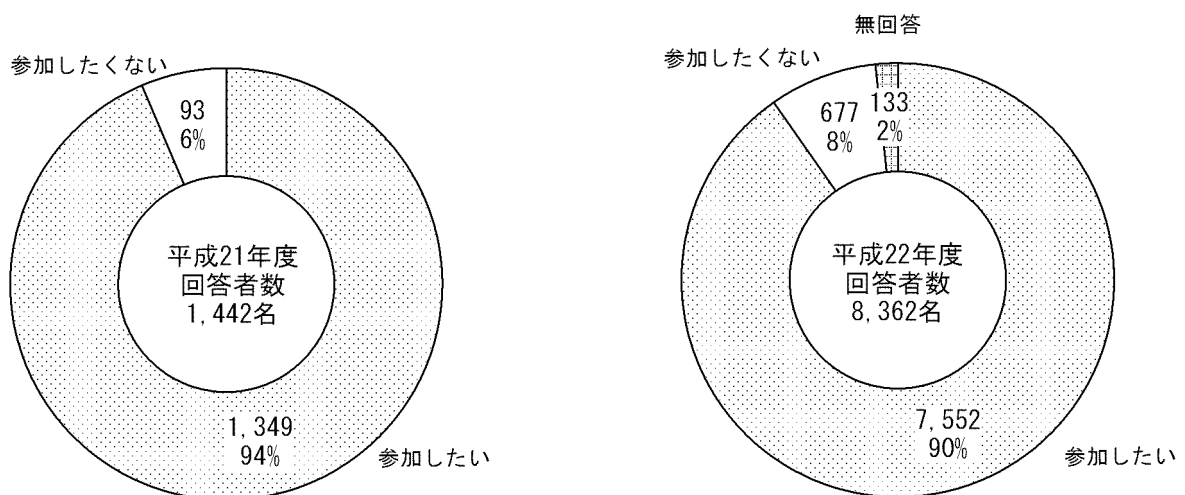
ご協力ありがとうございました。

環境活動・学習推進事業
参加者アンケート集計結果

Q1 この取組に参加する前に比べ、森と緑の重要性について理解が深まりましたか？



Q2 今後とも、こうした取組に参加したいですか？



(人10)
人工林－その他波及効果－雇用効果

あいち森と緑づくり人工林整備事業に関するアンケート

(事業体用)

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い 1 あなたの会社は、あいち森と緑づくり人工林整備事業を受注しましたか。

答え 1 受注した ・ 受注していない

問い 2 あなたの会社はあいち森と緑づくり人工林整備事業が始まったことをきっかけに新規就労者を雇用しましたか

答え 2 雇用した ・ 雇用していない

新規就労者を雇用した会社にお聞きします。

問い 3 雇用した就労者は何人ですか。

答え 3 _____人

問い 4 雇用した就労者はあいち森と緑づくり事業に従事していますか。

答え 4 従事している ・ 従事していない

新規就労者を雇用していない会社にお聞きします。

問い 5 雇用しなかった理由は何ですか。

答え 5 新規に雇用しなくても現状の従業員で対応できる
 ・ 森と緑づくり事業を受注する気がない
 ・ 儲かるかどうか分からないので様子を見ている
 ・ その他()

雇用した就労者があいち森と緑づくり事業に従事していない会社にお聞きします。

問い 6 従事していない理由は何ですか。

答え 6 受注できない ・ 技術を習得中 ・ その他

問い 7 あいち森と緑づくり人工林整備事業が会社の雇用に効果があった(雇用するきっかけとなった)と考えられますか。

答え 7 考えられる ・ 考えられない

(技2、4)

技術者養成－あいち森と緑づくり事業計画に対する達成率－養成技術者の従事状況
事業に対する県民の理解、意識－森林整備事業体の理解、意識

あいち森と緑づくり森林整備技術者養成研修に関するアンケート (事業体用)

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしくお願ひします。

会社名 _____ 氏名 _____

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 あなたの会社から何人の受講生が参加しましたか

答え1 平成21年度 _____人
平成22年度 _____人
平成23年度 _____人

問い2 あなたの会社から研修を受講した作業員は、あいち森と緑づくり事業に従事しましたか。

答え2 従事した ・ 従事しなかった

問い2で従事したと答えた方のみお答え下さい。

問い3 何人の方が従事しましたか。

答え3 平成21年度 _____人
平成22年度 _____人
平成23年度 _____人

問い2で従事しなかったと答えた方のみお答え下さい。

問い4 従事しなかった理由は何ですか。

答え4 受注しなかった ・ 作業員が会社を辞めてしまった
・ 他の作業をやっている

問い 5 受講生の習得した技術が実際の現場で役立っていますか。

答え 5 役立っている ・ 以前と変わらない ・ 役立っていない

問い 6 研修の内容は満足できるものでしたか。

答え 6 満足 ・ 不満
→問い 7 へ →問い 8 へ

問い 7 講義内容ではどういった点が満足でしたか。

答え 7 期間が短い(長い) ・ 講義内容が充実 ・ 講師が充実
・ 資格が取れる

問い 8 講義内容ではどういった点が不満でしたか。

答え 8 期間が長い(短い) ・ 講義内容が良くない ・ 講師が良くない

(技5)

技術者養成－事業に対する県民の理解、意識－受講者の理解、意識

あいち森と緑づくり森林整備技術者養成研修に関するアンケート
(受講者用)

あいち森と緑づくり事業は、平成 21 年度の事業開始から 4 年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により 5 年の徴収期間として定められており、事業について 5 年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしく申し上げます。

会社名 _____ 氏名 _____

<問いにする答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い 1 研修はいつ受講しましたか。

答え 1 平成 21 年度 ・ 平成 22 年度 ・ 平成 23 年度

問い 2 習得した技術が実際の現場で役立っていますか。

答え 2 役立っている ・ 以前と変わらない ・ 役立っていない

問い 3 あなたが受講した講義内容で役に立ったものは何でしたか。

答え 3 安全講習 ・ 密生間伐 ・ 技能講習 ・ 特殊伐採

問い 4 あなたが受講した講義内容で役に立たなかったものは何でしたか。

答え 4 安全講習 ・ 密生間伐 ・ 技能講習 ・ 特殊伐採

問い 5 あなたが受講した講義内容は満足できるものでしたか。

答え 5 満足 ・ 不満

(その理由)

問い6 あいち森と緑づくり 森林整備技術者養成研修の結果について

研修を受けた後、日々の作業の中で研修内容が役に立ったかどうかを教えてください。
 なお、あなたが研修を受講した項目についてのみ回答してください。

項 目		内 容 (一つ選び、○で囲んで下さい)				
講義・見学	チェーンソー取扱い	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	危機管理アセスメント	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	低コスト林業見学	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	原木市場見学	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
実技研修	密生人工林間伐・ワイヤー及びロープワーク	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	道沿い間伐・高所作業車	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	道沿い間伐 (はい積、トラッククレーン積込)	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	特殊伐採技術又は、アーボリカルチャー技術の習得	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
技能講習	車両系建設機械	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	玉掛け講習	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	小型移動式クレーン講習	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	高所作業車技能講習	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
	はい作業主任者技能	役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない

(木5)

木の香る学校づくり－事業に対する県民の理解、意識－製造、販売取り扱い業者の理解、意識

あいち森と緑づくり（木の香る学校づくり事業）に関するアンケート
(製造業者用)

あいち森と緑づくり事業は、平成21年度の事業開始から4年が経過しようとしています。あいち森と緑づくり税は条例により5年の徴収期間として定められており、事業について5年を目途に評価します。

つきましては、事業に関わった方々のお声を聞かせていただき、この事業が良いものであったかを検討したいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力よろしくお願ひします。

「木の香る学校づくり推進事業」：公立小中学校の子供たちの机・椅子に愛知県産木材を利用した製品を導入する事業

<問いに対する答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください>

問い1 愛知県では「木の香る学校づくり推進事業」を実施していますが、学校に国産材を使った木製の机・椅子を納入したことがありますか。ある場合は、納入先の市町村名もご記入ください。

答え1 事業により納入した（市町村名： ）
事業以外で納入した（市町村名： ）
ない

問い2 木製机・椅子※の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について普及啓発を図るのに有効だと思いますか。

答え2 有効だと思う ・ 有効と思わない

※木製机・椅子とは、少なくとも机の天板、椅子の座面及び背面のどこか触れられる部分に国産材が使用されているもの

問い3 この事業により、愛知県産木材を利用した児童生徒用学習机・椅子を導入する学校が増えた（増える）と思いますか。

答え3 思う ・ 思わない

問い4 木の香る学校づくり推進事業を今後も続けたほうが良いと思いますか。

答え4 続けたほうが良い ・ 続けなくて良い

問い5 感想やご意見などがありましたら自由に書いてください。
(事業への期待・改善点や、納入先からの感想など)

答え5

御協力ありがとうございました

木の香る学校づくり推進事業 製品調査について

「木の香る学校づくり推進事業」について、今後の参考のため、御社の愛知県産木材を利用した児童生徒用机・椅子の製品調査について、ご協力よろしく申し上げます。

会社名

所在地

担当者

連絡先

製作者	型番	区分	備考	県産木材使用量 (m ³) (少数第4位まで記入)		
				スギ	ヒノキ	合計
アイリスチトセ株式会社	カタログ (HP) 掲載その1	一部木製	机、椅子			
株式会社杉生	カタログ (HP) 掲載その1	全部木製	机、椅子			
	カタログ (HP) 掲載その2	一部木製	天板			
株式会社新城家具販売	S-RF-T3	全部木製	中学生用セット			
	S-RF-S3	全部木製	小・中学生用セット			
第一工業株式会社	KG-W200-SP	全部木製	机			
	CR-W200-SP	全部木製	椅子			
	KG-1500-ASO	一部木製	机			
	CR-1000-AST	一部木製	椅子			
	1000-AS	一部木製	机			
	KGZ-2450-ASO	一部木製	机			
	CR-2000-AST	一部木製	椅子			
	KGZ-2000-AS	一部木製	机			
株式会社オリバー	CR-0200-AST	一部木製	椅子			
	SD-3000・Q(L/S)	全部木製	机			
	SC-3000・Q(L/S)	全部木製	椅子			
	SD-1000・P(2~6)	全部木製	机			
	SC-1000・P(2~6)	全部木製	椅子			
	SD-7000・G(L/S)	一部木製	机			
	SC-7000・G(L/S)	一部木製	椅子			
	SD-5000・G(1~6)	一部木製	机			
株式会社竹内家具	SC-5000・G(1~6)	一部木製	椅子			
	カタログ (HP) 掲載その1	全部木製	机、椅子			
	カタログ (HP) 掲載その2	全部木製	机、椅子			

製作者ごとにシートを作成

現在、当課HPに掲載している情報の一覧を基に作成しましたが、その他ありましたら下記に記入願います。

また、随時HPに掲載させていただきますので、「愛知県産木材活用机・椅子製品情報」により御報告くださいますようお願いいたします。(参考URL : <http://www.pref.aichi.jp/0000017248.html>)

型番	区分	備考	県産木材使用量 (m ³)		
			スギ	ヒノキ	合計